

生産方式革新実施計画の概要【小針農園】

2026年
4月23日認定

活用するスマート農業技術

栽培管理システム

新たな生産の方式

データを産地内で共有し、次期栽培に活用

栽培管理システムから得られたデータ（地力、生育状況など）をサービス事業者と共有し、サービス事業者がそのデータと他の農業者のデータを比較・分析しながら次年度の栽培管理の改善提案を行う。

<申請者>

小針農園（福島県石川郡玉川村）
経営概況（2026年4月時点）
経営規模：水稲4ha、トマト0.5ha
従業員数：10名

<促進事業者>

【サービス事業者】山本商事株式会社

<対象品目>

水稲

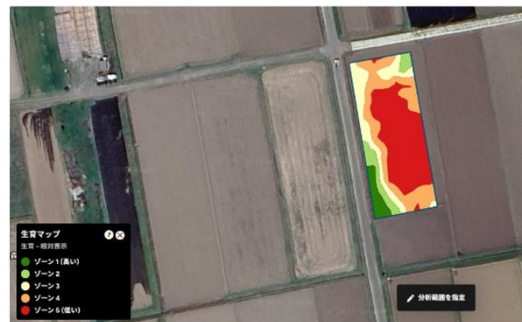
<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

スマート農業技術活用促進資金
補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



栽培管理システム
(ガルビオフィールドマネージャー)



作業風景

～認定を受けて一言～

今回の認定を受け、スマート農業技術を取り入れて作業効率や品質の向上につなげていきたいと考えています。